

元町・中華街駅 中華街・山下公園改札内お客様用トイレを全面リニューアル ～周辺の街や、公園の花や緑を感じるやすらぎのレストルームへ～

横浜高速鉄道（横浜市中区、代表取締役社長 鈴木 伸哉）では、すべてのお客様に駅を安全で快適にご利用いただくため、みなとみらい線全駅のトイレのリニューアルを順次進めています。

この度、その第一弾として、元町・中華街駅の中華街・山下公園改札内のトイレを4月29日（水）より、リニューアルオープンします。

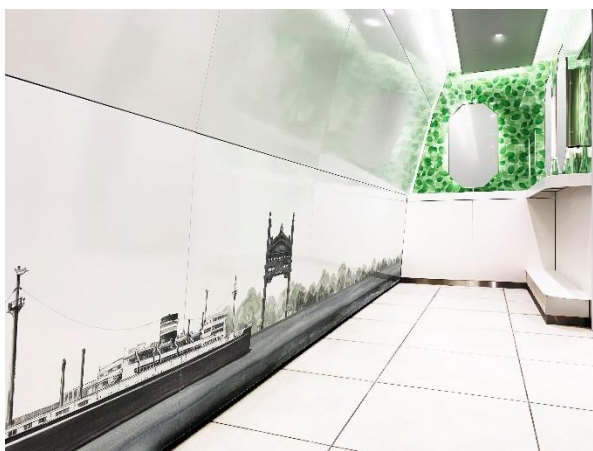
【概要】

供用開始日：2020年4月29日（水）

場 所：元町・中華街駅 中華街・山下公園改札内

リニューアル内容：

- トイレブース数増設
- 多機能トイレの共用化、広々ブースの設置によるユニバーサルデザインの充実
- スタイリングコーナー、パウダーコーナー、おむつ替えコーナーを設置
- 在室表示モニターの設置



街の気配を感じられる壁面アートパネルと
公園の緑をイメージしたリーフガラス



在室表示モニターによる空き状況の確認

【リニューアルコンセプト】

元町・中華街駅は、「グラフィカルな一冊の本」という当初からの駅デザインコンセプトを残し、トイレ内の壁面に街のアートを描いているほか、“光”、“緑・花”、“香り”をテーマとして、周辺の公園の緑をイメージしたリーフガラスや自然の香りを演出するアロマディフューザーを採用するなど、デザイン性と快適さを兼ね備えたトイレとなっています。